

小津次郎 ついで 英文學者。大正九年二月二十一日愛知縣生れ、昭和六十二年八月二十日歿（一九二〇—六）。昭和十七年東京帝國大學文學部英文科卒。東大助教授、東京都立大學助教授。

著書『エリオットの詩劇—その詩劇論と詩劇』（昭和二十八年八月十日、再刊・二十九年八月十五日早川書房「現代芸術選書」）、『エリム研究』（合著・中野好夫編、昭和二十九年一月十五日英宝社）、『シエイクスピア作「マクベス」夜』（昭和二十五年二月二十五日岩波書店「岩波文庫」）、『現代イギリス詩劇』（編、昭和二十五年五月二十日南雲堂「南雲堂不死鳥選書・別巻—英米文学シンポジウム」）、『シエイクスピアの世界劇場』（他五名共著、昭和二十年十月五日岩波書店）等。

